

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

「地域に根差した魅力ある施設へ今日の支援が私を変える未来を変える」

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時にに向けた数値目標)	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	・ゴミの分別をしっかりと行う (リサイクルできるものは活用する) ・ブルトップ、ペットボトルキャップの回収 ・節水節電を行う	項目	PBキャップ回収数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		PBキャップ18000個	PBキャップ5万個
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	・地域の清掃活動を行う (隣接する白川河川敷の清掃等)	項目	清掃活動回数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		12回/年	15回/年
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	・ワークライフバランスについて取り組みを行う (人材確保、定着、有給取得)	項目	採用人数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		4名	5名

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時にに向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

官・民に関わらず関係各所との連携を図り、地域社会の中で社会福祉法人としての役割を果たしていく。障がいのある人もない人も共に暮らしやすいまちづくりを行う。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	・ゴミの分別をしっかりと行う (リサイクルできるものは活用する) ・ブルトップ、ペットボトルキャップの回収 ・節電・節水を行う	●ブルトップを回収し25キロ程度溜まったら「環公害防止連絡協議会」に送る(500キロになったら車椅子1台を寄付できる。)2024年度までに送付 ●ペットボトルキャップは株式会社木村へ持ち込む。2024年度までに4回持ち込む。 ●粗大ゴミの分別をしっかりと行い、自ら持ち込みで処分することで、捨てる事の難しさを理解する。1度の粗大ゴミ処理費用に2021年度は49370円かかっていたものを2024年度に45000円以下に抑制する。
		前期の指標に対する実績
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載) ・「ごみの分別」「ブルトップ、ペットボトルの回収」は目標達成した。現在も取り組みを継続中。 ・「節電、節水」については取り組み継続中、児童入所施設では定員が減ったことや昼間は学校で利用者がほぼ不在である為、電気料金7%、水道料金24%の節約を達成、成人入所施設では定員に変更はなく、又成人の入所施設であることから24h稼働している為、電気、水道料金は一進一退であり、節電節水については結果として未達成。	●ブルトップを50キロ程回収し「環公害防止連絡協議会」に3年間で1回送った ●ペットボトルキャップを回収し「株式会社木村」に3年間で4回持ち込んだ(1回につき1万個以上) ●粗大ごみの分別、処理費用が2024年には20390円に抑えられた(2021年は49370円だった)
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	地域の清掃活動	●月に1回、第4火曜に清掃活動を行う。年間10回以上を目標。
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	大江学園(児童)は連休や長期休みを利用し、白川河川敷のゴミ拾いを年/10回、第二大江学園(成人)は毎月第4火曜日に園内及び周辺地域の清掃活動を年/12回実施した。	●月に1回、第4火曜日の清掃活動を実施し、年間10回以上行った。
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	ワークライフバランスについて取り組みを行う (人員確保、定着)	●必要な人員を確保する。(2024年度までに4名) ●法人全体年休取得率向上を目指す。 2021年度50%から2024年度70%
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	人員確保は随時行っており、達成はしたものの現状入職しても定着が難しく離職者も出ている。採用活動については継続して取り組みを行っている。また、年休取得率50%に留まり、目標は未達成だった。	●2024までに職員4名の確保は行えた。 ●法人全体年休取得率は2024年度に70%としていたが、50%に留まっている。

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。